



Monarch2™ Ver2.0

Monarchは、クラウドサービス・仮想化環境に対応した、ネットワークからインフラ基盤までを監視・管理する最新のシステムです。シンプルな構成(オールインワン化)かつ低価格で、保守運用の効率化を支援します。

製品概要

企業内インフラは、サービスの複雑化やクラウドサービスの普及に伴い、ますます複雑になっています。一方、インフラの保守運用コストは、増加しているのが実情です。**Monarch**は、増大する保守運用コストの軽減と効率化を目指して開発されました。

[監視機能]

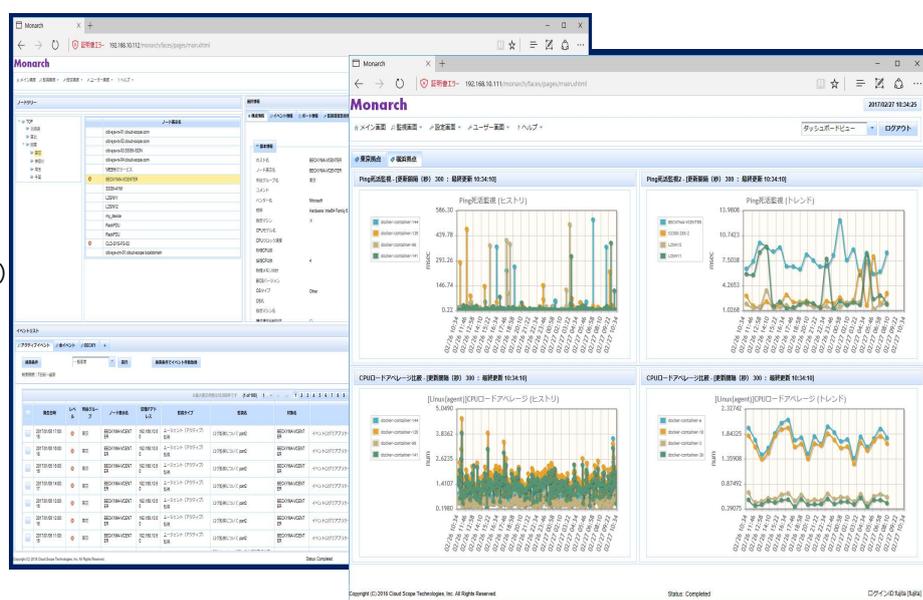
- ◆ 死活監視
- ◆ IF死活監視
- ◆ trap監視
- ◆ リソース監視
- ◆ テキスト監視
- ◆ エージェント監視
- ◆ syslog監視
- ◆ Webシナリオ監視
- ◆ 組み合わせ監視
(冗長構成の全ダウンなど複合的な障害を監視)
- ◆ クラウドサービス統合監視(AWS・Azure)

[管理機能]

- ◆ 構成情報の自動取得
- ◆ ユーザアカウント管理
- ◆ 通知機能 (メール、サウンド、コマンド実行)
- ◆ 計画工事設定
- ◆ マルチテナント画面
- ◆ ダッシュボード画面
- ◆ 総合監視

[その他]

- ◆ Web UIアクセス対応
- ◆ 監視システム冗長構成対応 (切替時間を最小化)
- ◆ シンプル構成 (オールインワン化)

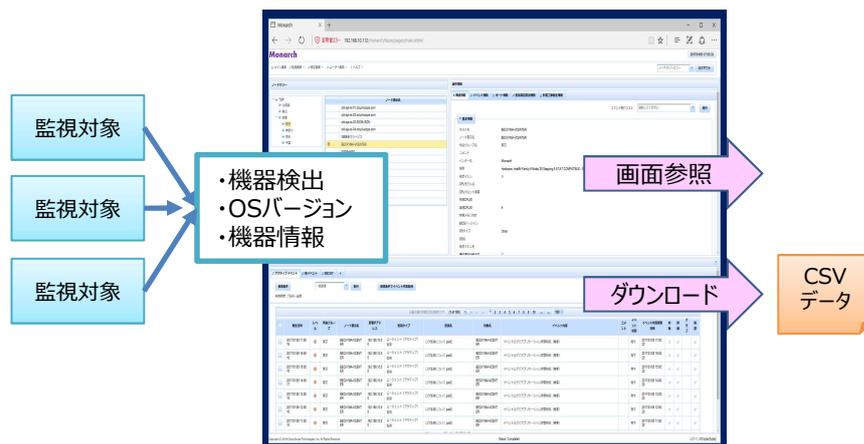


Monarchメイン画面とダッシュボード画面

保守運用の負荷軽減とコスト削減を支援

Monarchは、当社のこれまでの経験を活かし、保守運用の効率化を支援する以下のような機能を具備しています。

- ◆ 監視設定内容の事前テスト
- ◆ 一括設定のためのテンプレート
- ◆ ユーザ毎のダッシュボード
- ◆ ユーザ毎のイベントリスト保存
- ◆ コマンドアクション機能
- ◆ 構成情報の自動取得
- ◆ カスタム監視
- ◆ 柔軟な製品カスタマイズ



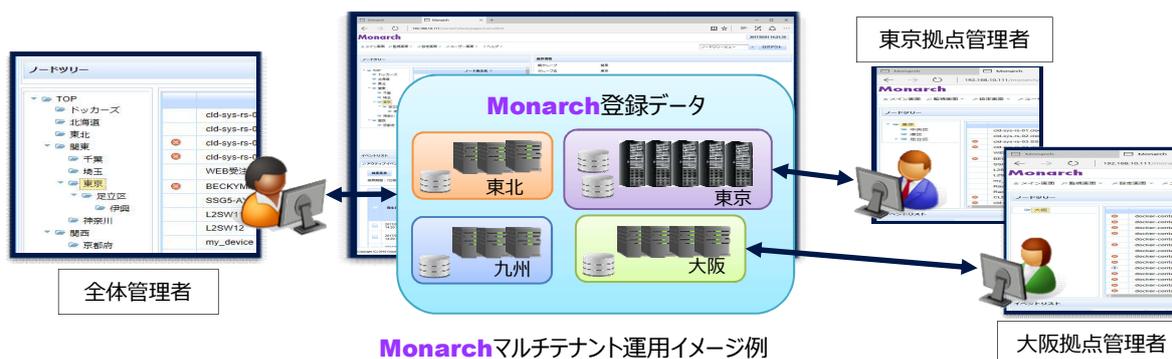
Monarch構成情報取得とデータ連携イメージ



Monarch2™ Ver2.0

マルチテナント機能

- ◆ **Monarch**は、拠点（ユーザ）ごとに、操作機能・情報参照範囲が限定できる機能を提供します。
- ◆ 拠点（ユーザ）運用者に、それぞれの状況に合った設定等を任せることで、運用の効率化を図ることができます。



Monarch製品ライセンス

- ◆ 1ライセンスあたり最大1000ノードまで監視する事が可能
 - *ノードとはシステムに登録される監視対象
 - *当社想定範囲内での監視対象数を前提
- ◆ 標準販売価格：30万円/ライセンス～（消費税含まず）
- ◆ 年間保守費用：標準販売価格の15%を初年度から

Monarch動作環境

Monarchサーバの推奨スペック

- ◆ CPU 3Ghz以上のx86_64プロセッサ
論理コア8(4コアスレッド)以上
- ◆ メモリ 16GByte以上
- ◆ HDD 110GByte以上
- ◆ NIC 1000BASE-T 実行帯域60%以上
- ◆ OS Oracle Linux 8 (x86_64),
Red Hat Enterprise Linux 8 (x86_64)

動作ブラウザ

- ◆ Internet Explore 11
(2021年10月Microsoft Edge (Chromium) に対応予定)

Monarch CE（低価格で基本監視業務に最適）

Monarch CEは、**Monarch**のシリーズ製品です。 高度な監視を必要としない場合に、低価格で最適なシステムです。 死活監視、trap監視の基本機能に加え、syslog監視機能、通知機能も標準として装備しています。

製品名	機能	監視対象ノード数 (ライセンスあたり)	ライセンス価格 (消費税含まず)	年間保守費用 (消費税含まず)
Monarch CE	<ul style="list-style-type: none"> ・死活監視 ・trap監視 ・syslog監視 ・通知機能 	500ノードまで	10万円	3万円 (毎年初回のみ、3インシデントまで) 30万円 (4インシデント目より3インシデント毎) ※詳細については別途お問い合わせください

本製品のお問合せ先：

株式会社アイ・ユー・ケイ

TEL：03-5844-6035

E-Mail：cloud-info@cloud-scope.com

Web：https://www.iukinc.co.jp/

販売代理店：